

サプライチェーンにおけるサステナビリティ基本方針

2021年10月1日制定

私たちは、サプライチェーンにおける事業活動そのものが地球環境や社会に影響を与えるということを常に意識し、誠実かつ責任をもって物品の調達を行います。

1. 私たちは、常に市況動向や社会情勢を見据え、物品を適正な時期・条件・品質・価格で安定的に調達することで、あらゆるムリ・ムダ・ムラを省き、環境への影響・負荷を抑え、限られた資源を有効に活用し、人々にとって健康でより豊かな生活に貢献するための価値あるモノのみ提供します。
2. 私たちは、会社の規模に関係なく「サプライヤーは共に成長していくパートナー」と捉え、メーカー・商社・代理店・特約店を問わず信義・公正を尊重したうえで、調達する物品・サービスの規定要求事項を満たすための能力を持つ信用ある取引先を適切に選定し、良好かつ安定的な関係の確立を目指します。
3. 私たちは、価値ある製品を世の中に提供するものとして常に当事者意識を持ち、使用されるすべての原料・部材の供給ルートを把握し、サプライヤーには別途定めるサプライヤー・サステナビリティ・ガイドラインの順守に対する理解と協力を求め、可能な限り継続的に調査・検証に努め、その適正さを判断したうえで調達を行います。